



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.3.6 No.3173

まなじり決し、満を持して!

スト貫徹頂点に

3月総決起行動

- (1) JRへの採用について
各社への申し入れ行動
 - ・3月3日から
- (2) 3・3緊急集会を突破口とする総行動
 - ・大規模な宣伝戦
3月5日～14日
 - ・JRに対する緊急団体署名
 - ・3月15日の定期評議会成功もかちとる。
15日13時、県教育会館
- (3) 全支部は職集等のとりくみを徹底する。

二月二七日の千葉地労委勝利命令を闘い続けた動労千葉は、全体の意気上がる中、三月二日支部代表者会議を開催し、三月

闘いとるべき課題

- (1) 地労委の全面勝利のうえにたつて、現場からの闘い、ストを背景に原地・原職奪還を闘いとる。
- 当局は、命令を不服として中労委へ再審査申請したての動向にあり、我々は怒りをこめ、「JRは地労委命令に従え」「今すぐ、一人名を採用せよ」という正当な要求を掲げ

勝利命令のうえにたつて総力決戦で勝利をとろう

二月二七日の千葉地労委勝利命令を闘い続けた動労千葉は、全体の意気上がる中、三月二日支部代表者会議を開催し、三月

月総力決戦勝利に向けて、固い意志一致をかちとつた。矢は放たれた。二月に築き上げてきたスト体制

を、更にうち固め満を持して三月総力決戦へ、事業団の仲間一人名の奪還に向けて、全組合員の総決起をつくりだそう!

り下げ問題について、三月ストの中で何としても前進させなければならぬ。又、予備要員の確保については、三月一〇日以降、「研修」指定者の指名ストをも辞さない決意で取り組むこととする。

強化を。京葉支部への集中的介入が表面化してきている。当局・JR総連革マルの危機感は大であり、「水面下」での組織切り崩し策動などが十分想定される中で、我々は階級の警戒心を高めながら、敵の不当労働行為を徹底的にとらえ弾劾すると同時に、闘いの中で組織拡大・強化を闘いとおいていく。

この事件の裁判で、検察当局側が暴行の物的証拠として提出した、助役の隠し取りしたテープを弁護側が聞いてみたところ、暴行を想起させるようなやりとりが何らないどころか、テープの反対の面に、当局と公安が「挑発するから、そこを押さえる」という内容の「謀議」が録音されていたというのである! その内容は次の通りだ。

「一応、公安関係の人は残っていただいてね。(人の歩く音や、自動車の走る音が聞こえる) それですね、ここに

これが国鉄JR当局の真の姿である。これは氷山の一角にすぎない。これこそが国鉄分割・民営化の真の姿だったのである。

二八名の解雇者も、一二名の清算事業団の仲間も、形こそ違え、同じようなやり方で国鉄JR当局に首を切られたのだ

横浜人活センター逮捕事件

え! テープの裏面に「エコピ」の密議

国鉄分割・民営化の四箇月前、横浜の人活センターに送り込まれていた国労の仲間五人が、「暴力事件」をデッチあげられ、傷害・公務執行妨害・不退去の疑いで逮捕され、その後不当解雇された。実際に起訴されたのは三人だけで、しかも罪名からは逮捕時の傷害罪はなくなってしまう。この事件の裁判で、検察当局側が暴行の物的証拠として提出した、助役の隠し取りしたテープを弁護側が聞いてみたところ、暴行を想起させるようなやりとりが何らないどころか、テープの反対の面に、当局と公安が「挑発するから、そこを押さえる」という内容の「謀議」が録音されていたというのである! その内容は次の通りだ。

「一応、公安関係の人は残っていただいてね。(人の歩く音や、自動車の走る音が聞こえる) それですね、ここに